

淫魔

過ぎゆく

は


夢

を見る



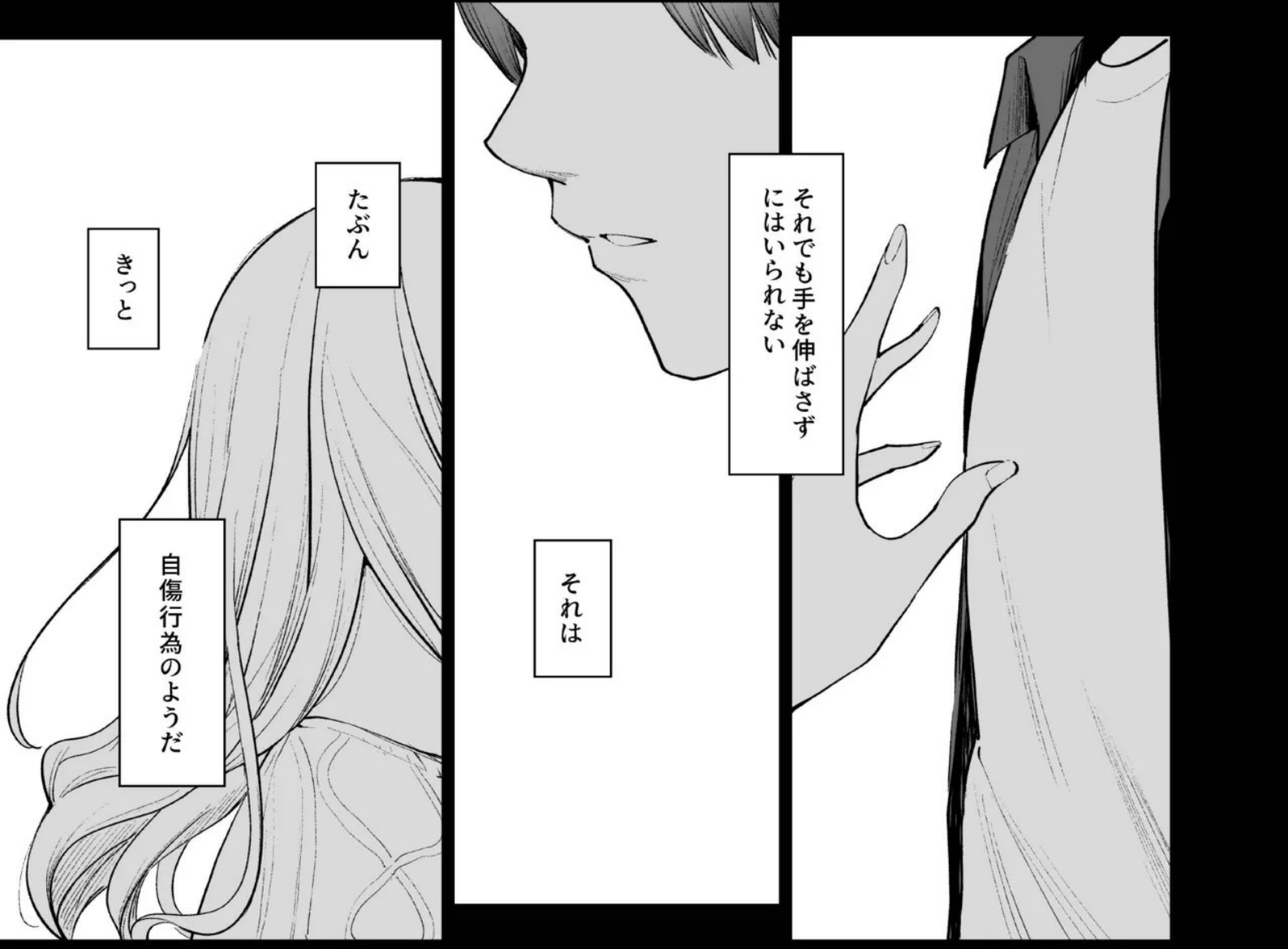
成人向け
R18
ADULT ONLY

18歳未満閲覧禁止



手に入らないと
知っていて

触れれば傷つくと
知っていて



それでも手を伸ばさず
にはられない

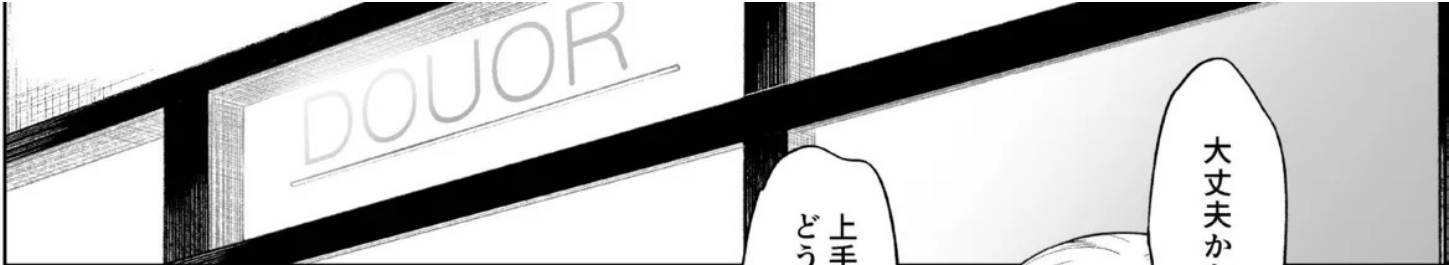
それは

たぶん

きつと

自傷行為のようだ

と思う



大丈夫かなあ

上手く話せなかったら
どうしよう……

もじ



はあ……いい加減
覚悟決めなつて

うう……だつてえ



加納先輩だよ！？
バスケ部の！
憧れの！！

おおおか

加納

アハ

デート出来るなんて
夢みたいで……！



り……

あれ、
緋良鳥じゃん



もう心臓
飛び出しそう……！



あー…
おう

何してんの？

あ、それが双子の
姉ちゃん？

ハッス…

まー

休みに二人とか
マジ仲いいじゃん



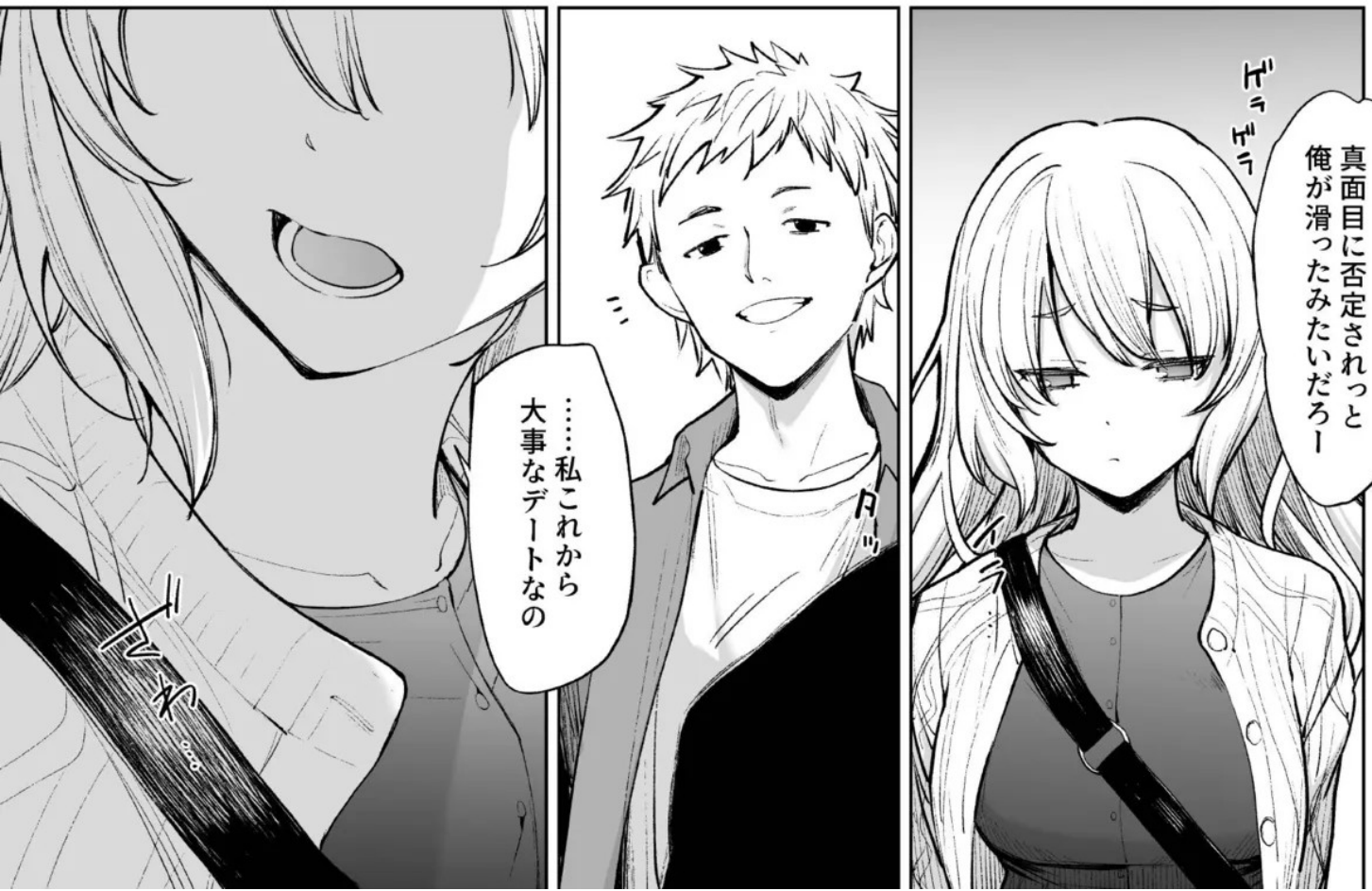
姉弟でデートとか？
まじ？
シスコンってやつー？

はあ…

いや…そういうの
じゃねーから

冗談だって
ウケるわー

ハッ
ハッ



真面目に否定されっと
俺が滑ったみたいだろー

ハッ
ハッ

……私これから
大事なデートなの

ハッ



だから

その五月蠅い口を閉じて

私の視界から
消えてくれますか？



…はい

…



ひよ…ひよわめに
かけたからすぐ
解けるよお…

そういう問題じゃ…



ひゃっ！
ひゃっひゃっ！

魅了は軽率に
使わないって
約束だよね？



…

…



大丈夫

ん



ほら
先輩来たよ

あ



六花は可愛いから
自信持って

あと...時間には
気をつけること



う...うん!

ほら
いってらっしゃい



弟の楓です

ごめん遅くなって!
あれ?君は...

僕も用事があった
ついでにここまで



7年ほど前だった

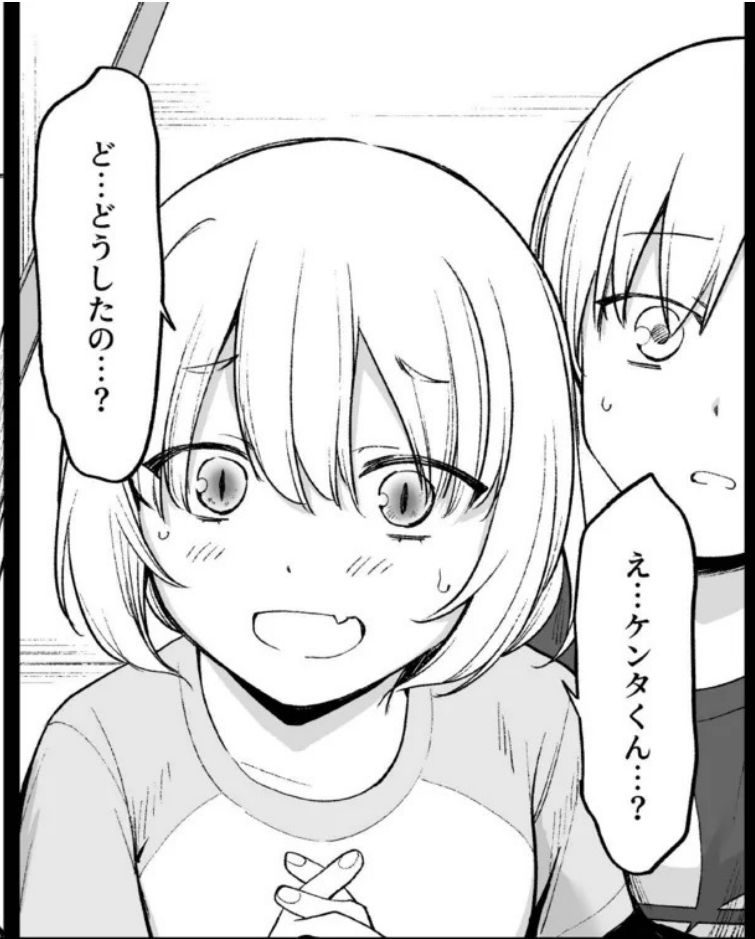


六花が淫魔の力に
目覚めたのは



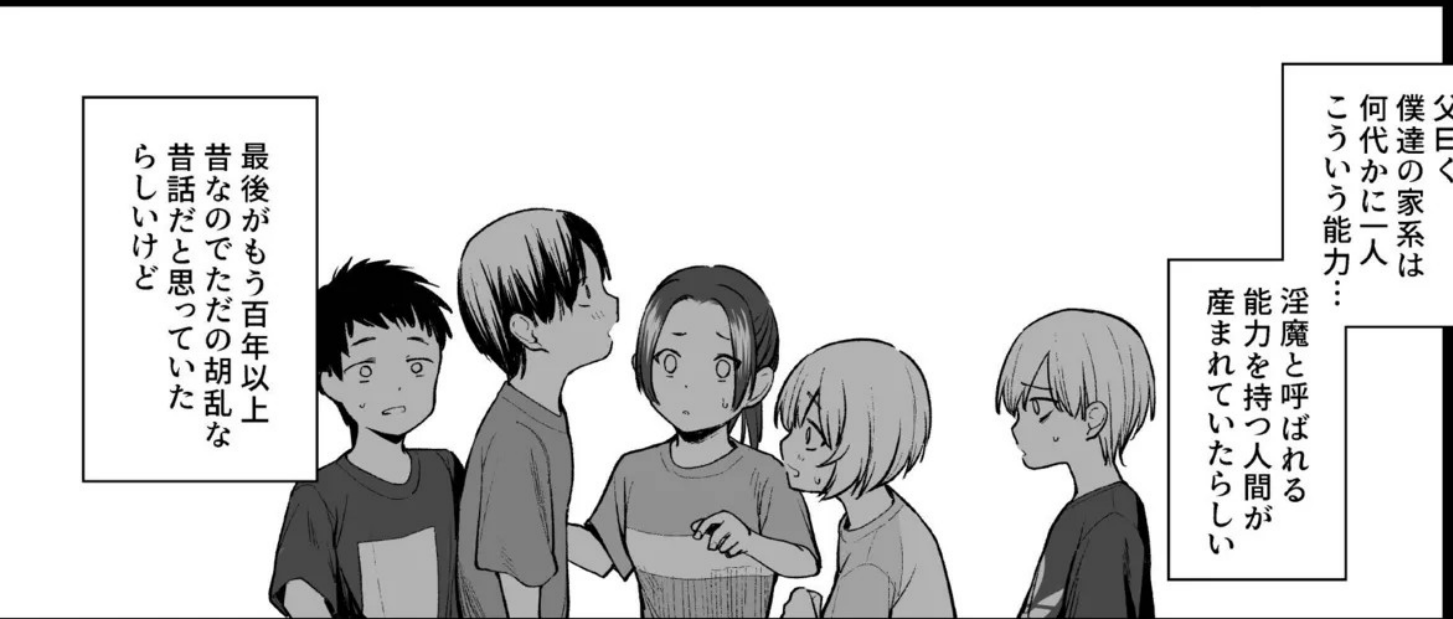


はい……
なんででしょうか……



ど…どうしたの…?

え…ケンタくん…?



父曰く
僕達の家系は
何代かに一人
こういう能力…

淫魔と呼ばれる
能力を持つ人間が
産まれていたらしい

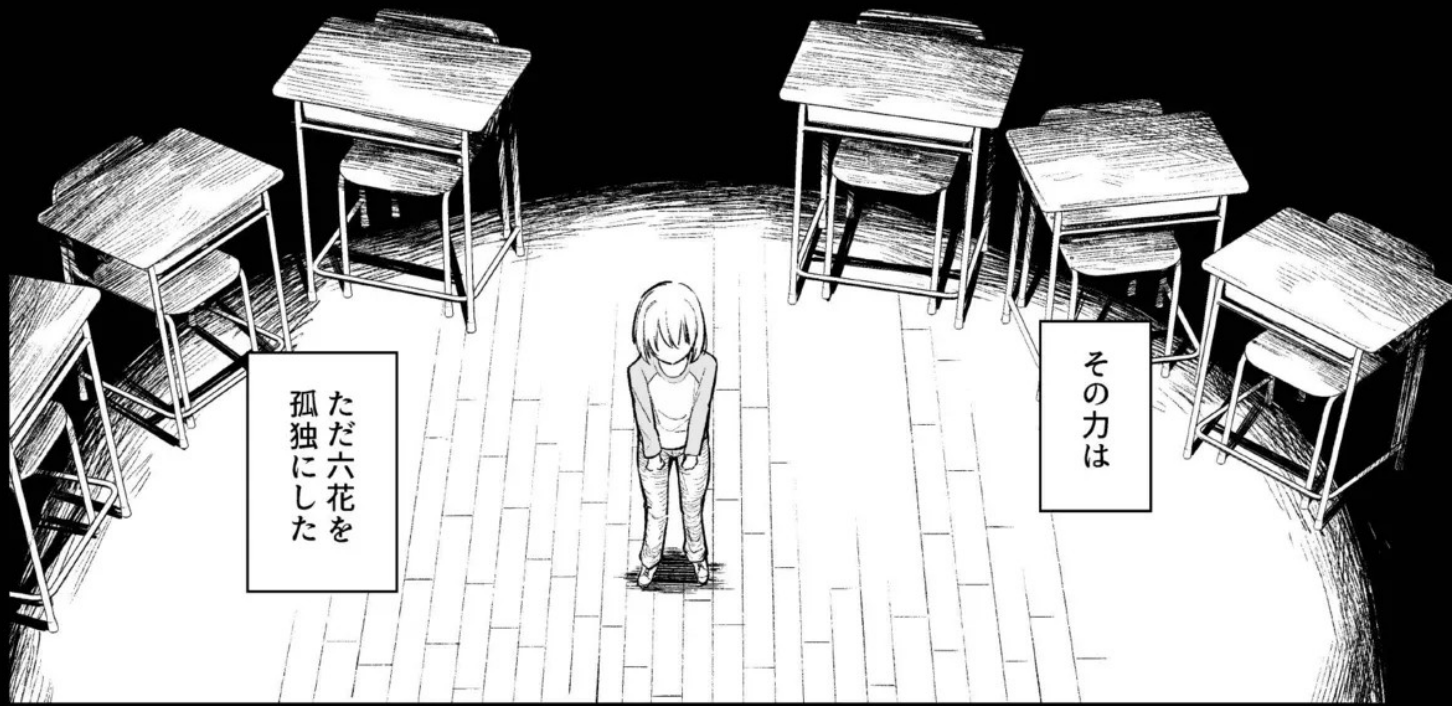
最後がもう百年以上
昔なのでただの胡乱な
昔話だと思っていた
らしいけど



今よりもずっと
制御し難く



幼く
目覚めたばかりの
能力は



ただ六花を
孤独にした

その力は



私きつとずっと…
一生一人なんだ



なにもしてないのに…
なにも使おうと
してないのに…!!

仲良くなっても…
皆変になっちゃう…



…もし
もしもだよ

?



…それは
そうだけど…

楓は弟じゃん



…僕がそばにいるよ
…効かないし

六花が成長して…
今より力を抑え
られるようになって

それで…誰かを
魅了するより先に

その人が…魅了された時より
ずっと…六花のことを
好きになってくれたら…

…!

ギヤ…

そしたら…
どうなるのかな

そしたら魅了は
効かないのかも…

それはなんとか
絞り出した
気休めで

だけど

わかんない…
…でも…



私にも……!

それなら……
それが出来たら……!

……!



“本当”の……

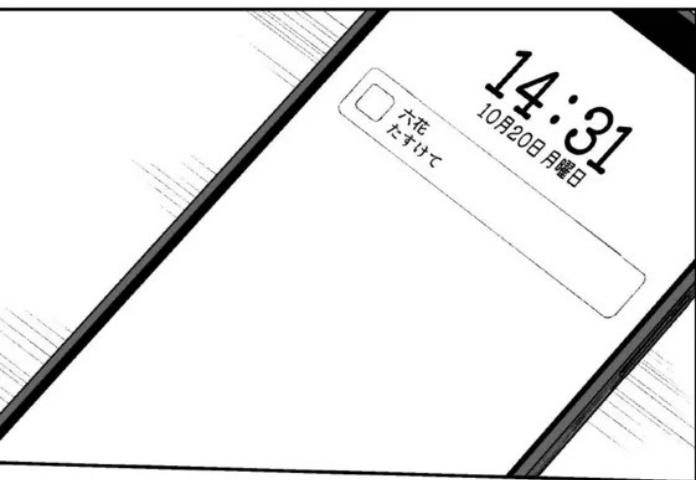
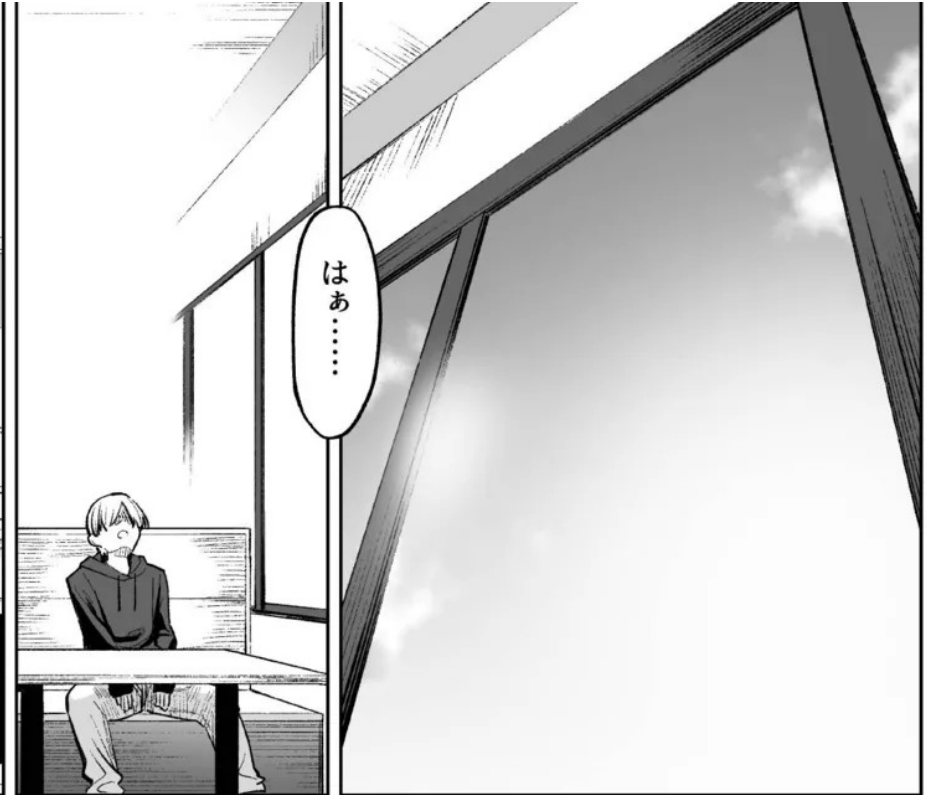
私でもいつか……

“本物”を……!!



六花の希望になった

それは





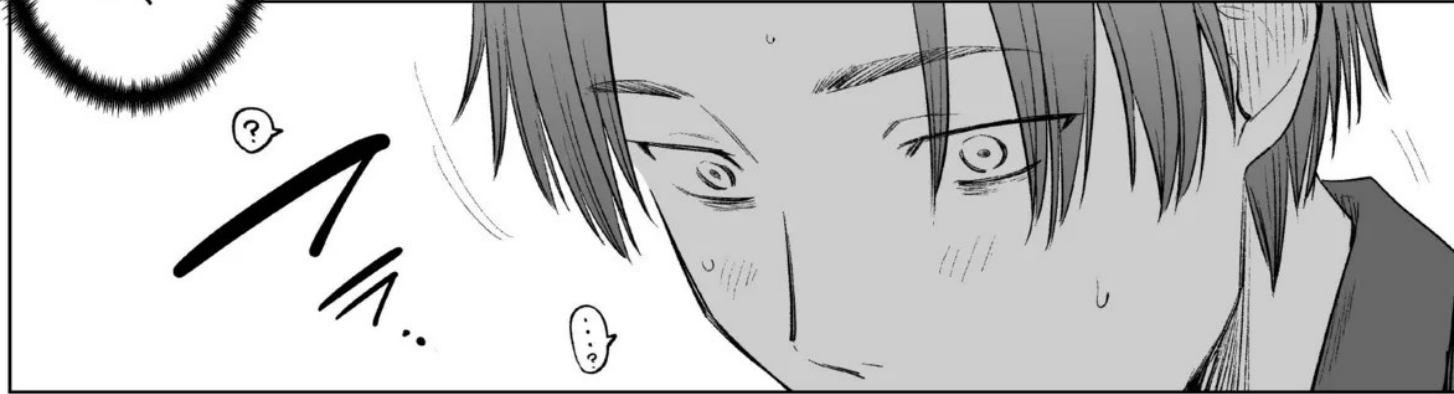
なんで…さっき一度使ったから？

嘘嘘嘘
いつもより
ずっと早い…！

力が出やすくなってきた…！



せ…先輩…！
お願いだから
離れて…！



このままじゃ
本当にかかっちゃう

離れなきゃ…！



…！！

りっ…かちゃ…





だって私は
“そう”なんだから



そうだよ



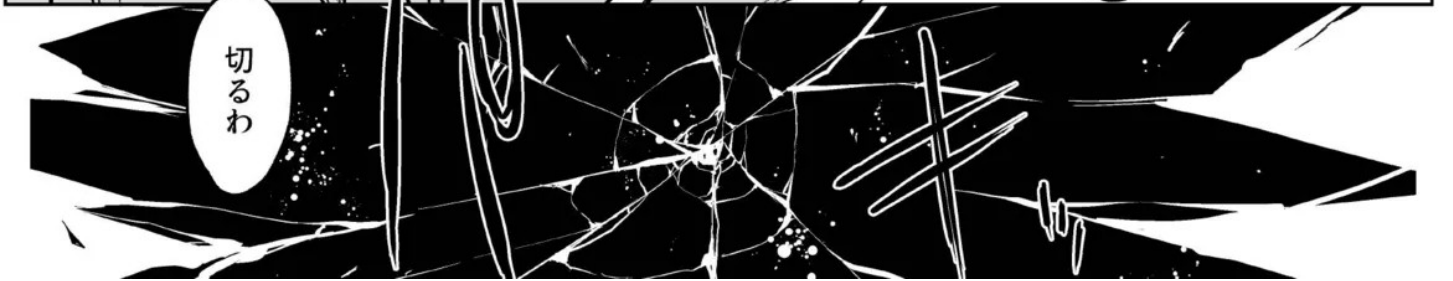
なんでだめなんだっけ

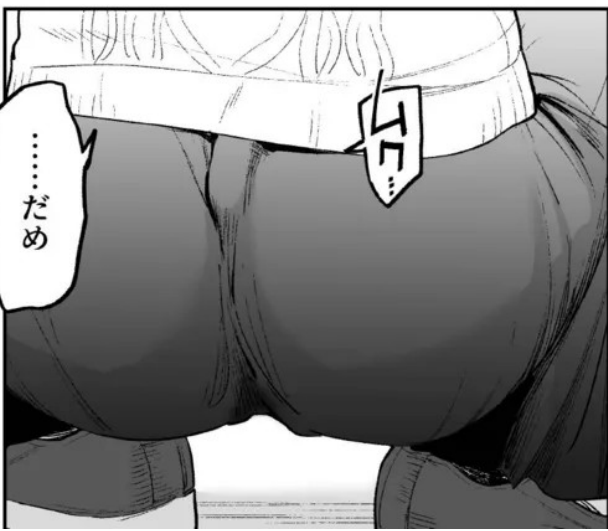
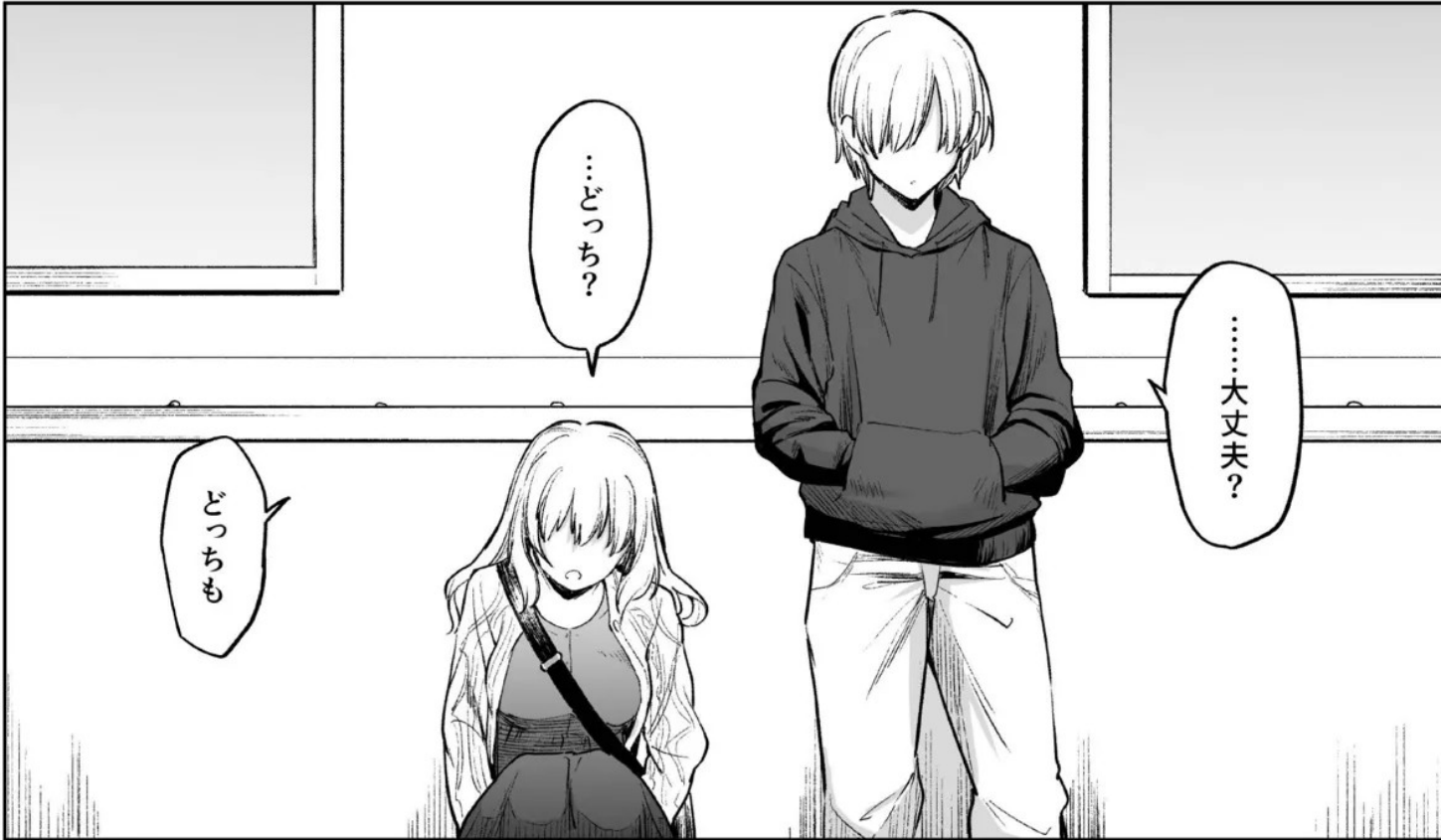


あっ…
…楓?



……









んっ...はっ...っ
おいし...っ♡

楓...

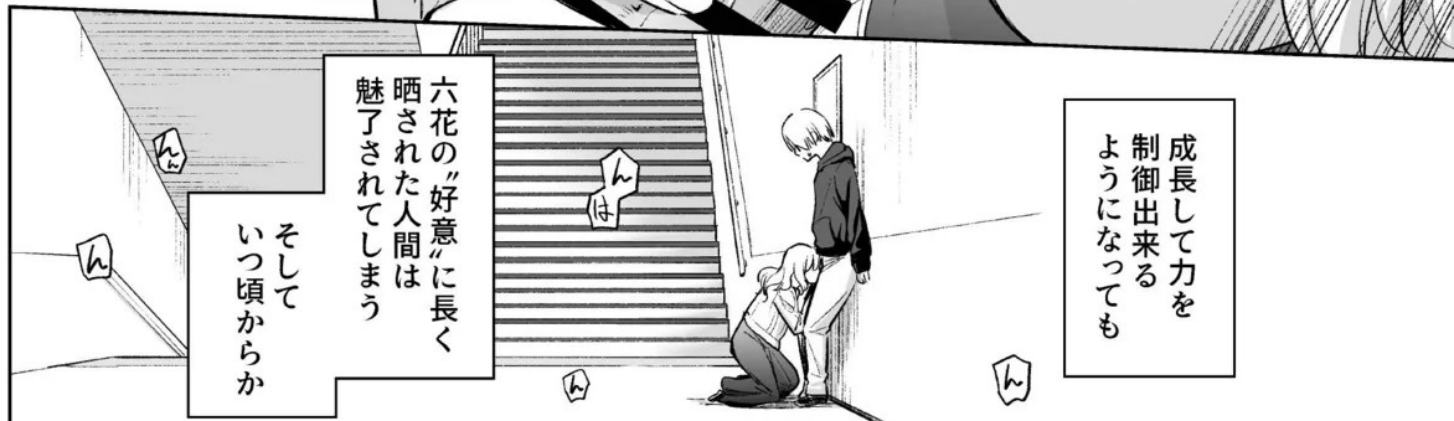
ん

ん

かた

かた

かた



成長して力を
制御出来る
ようになっても

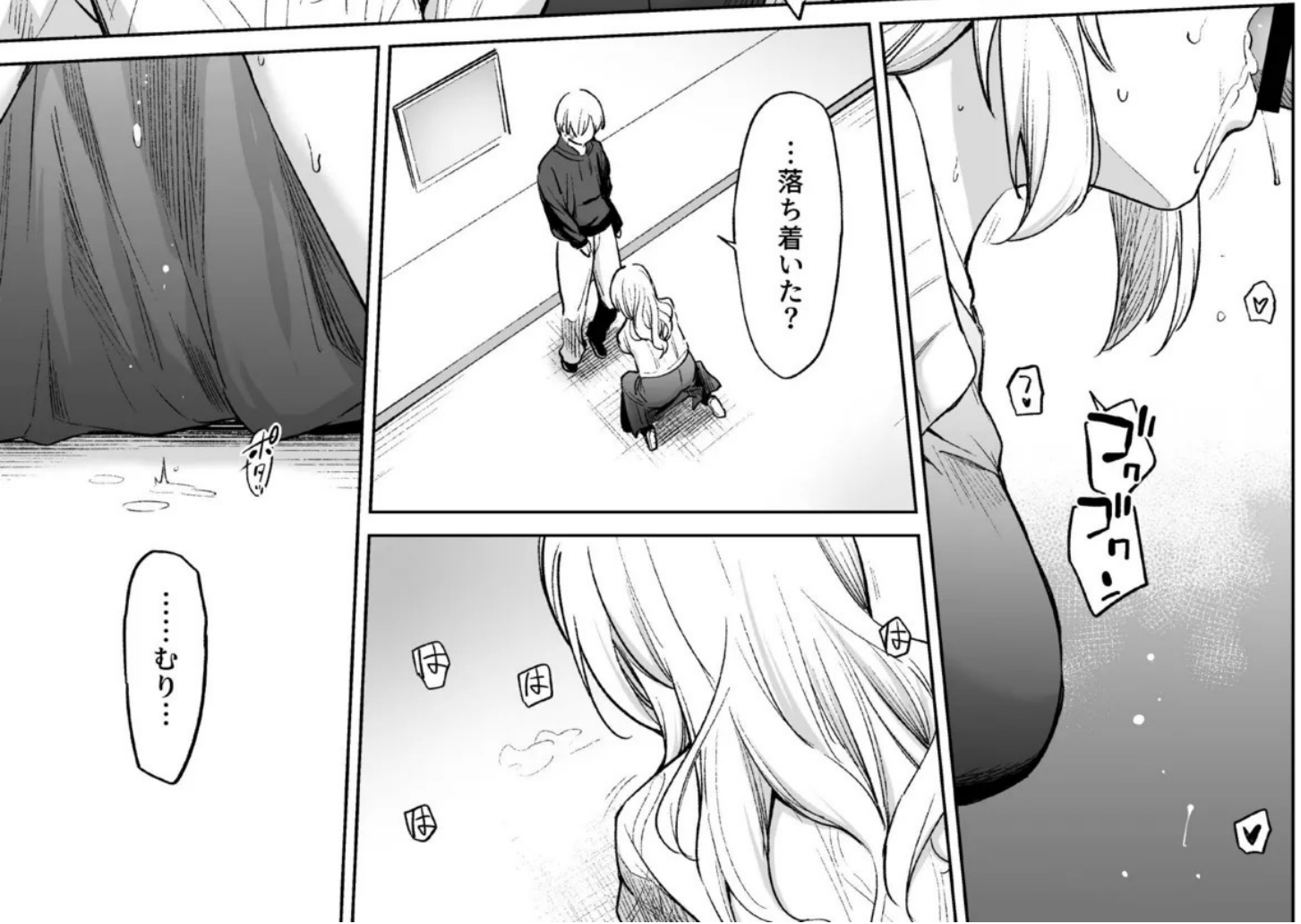
六花の『好意』に長く
晒された人間は
魅了されてしまう
そして
いつ頃からか





魅了されない
弟の自分が

六花の衝動を
発散させる役割に
なっていた



…落ち着いたか？

……むり……

あひ…っ
あひだよ…っ

は…

楓の…
なかにほしの…

は…

カキユ

カキユ

今すぐ
したいの…っ！

カキユ

は

は

は

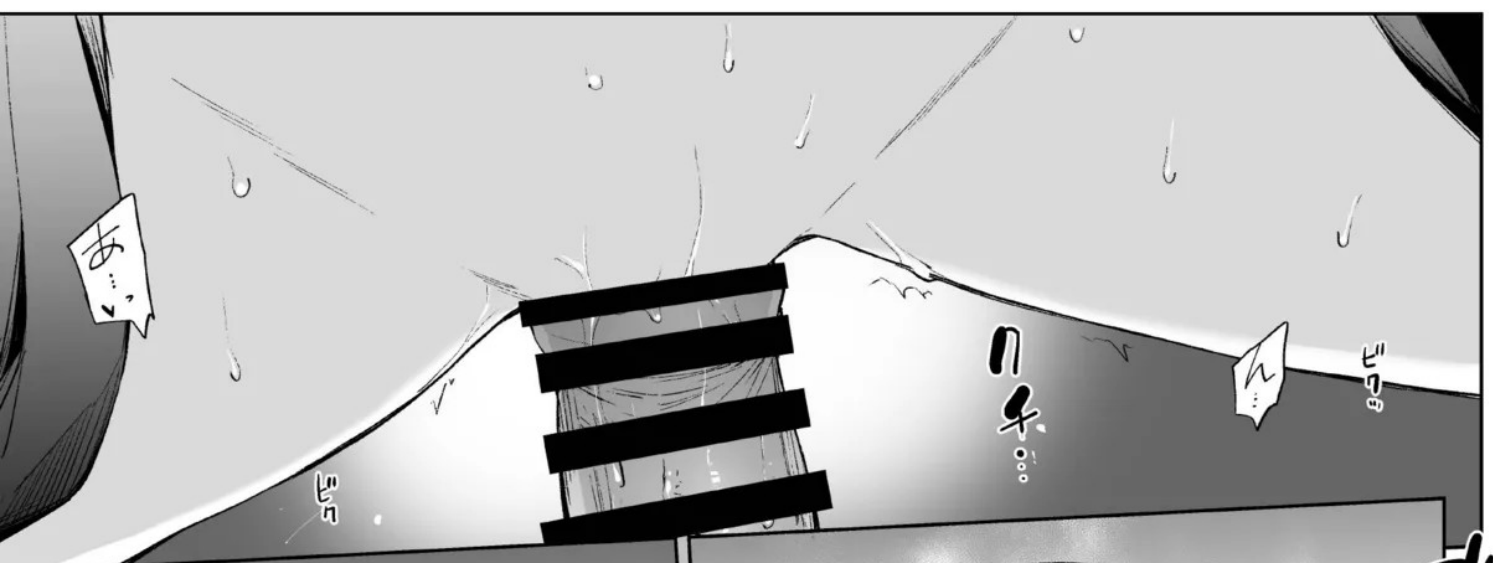
は…

カキユ

カキユ

カキユ





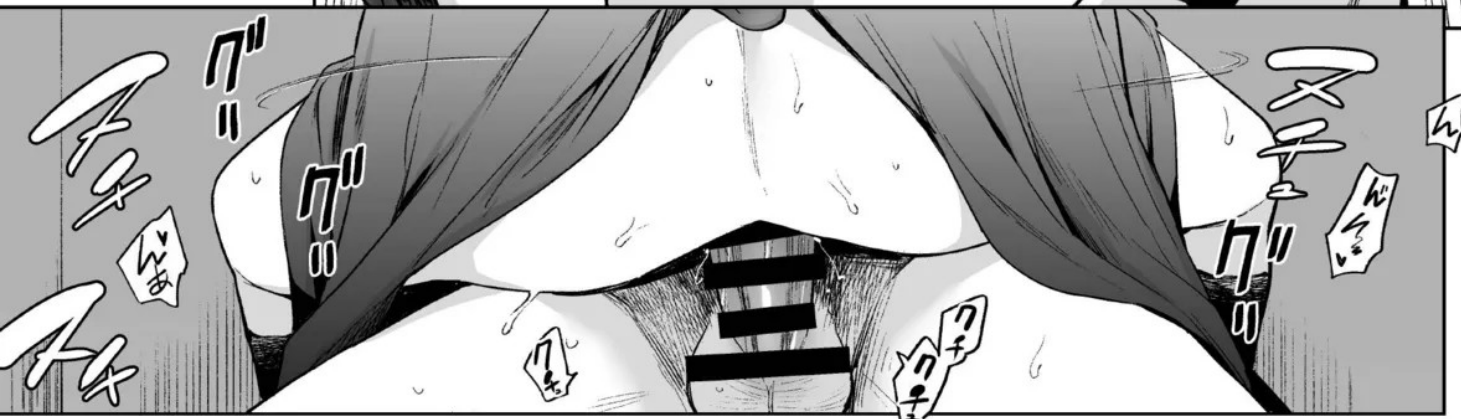
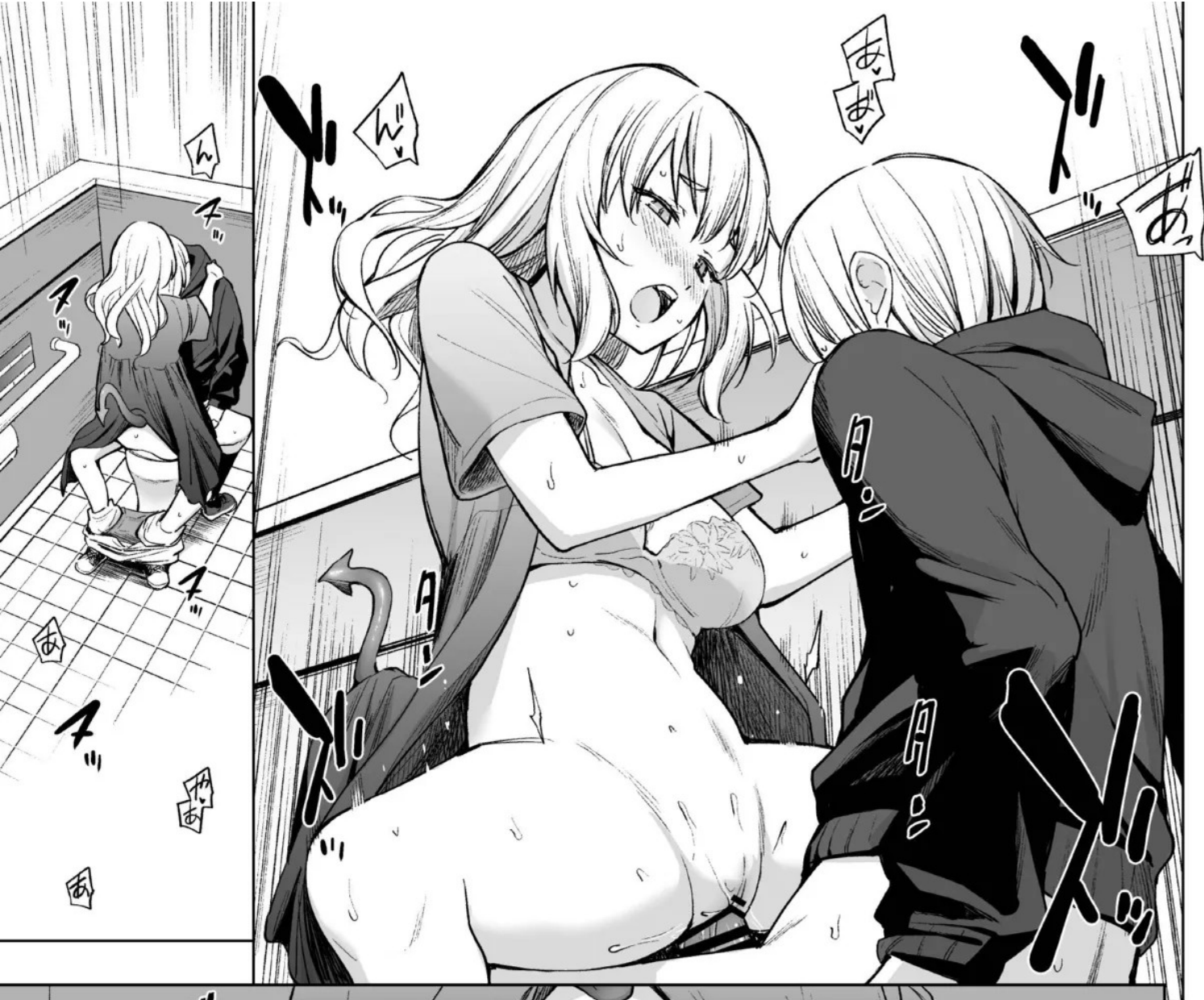


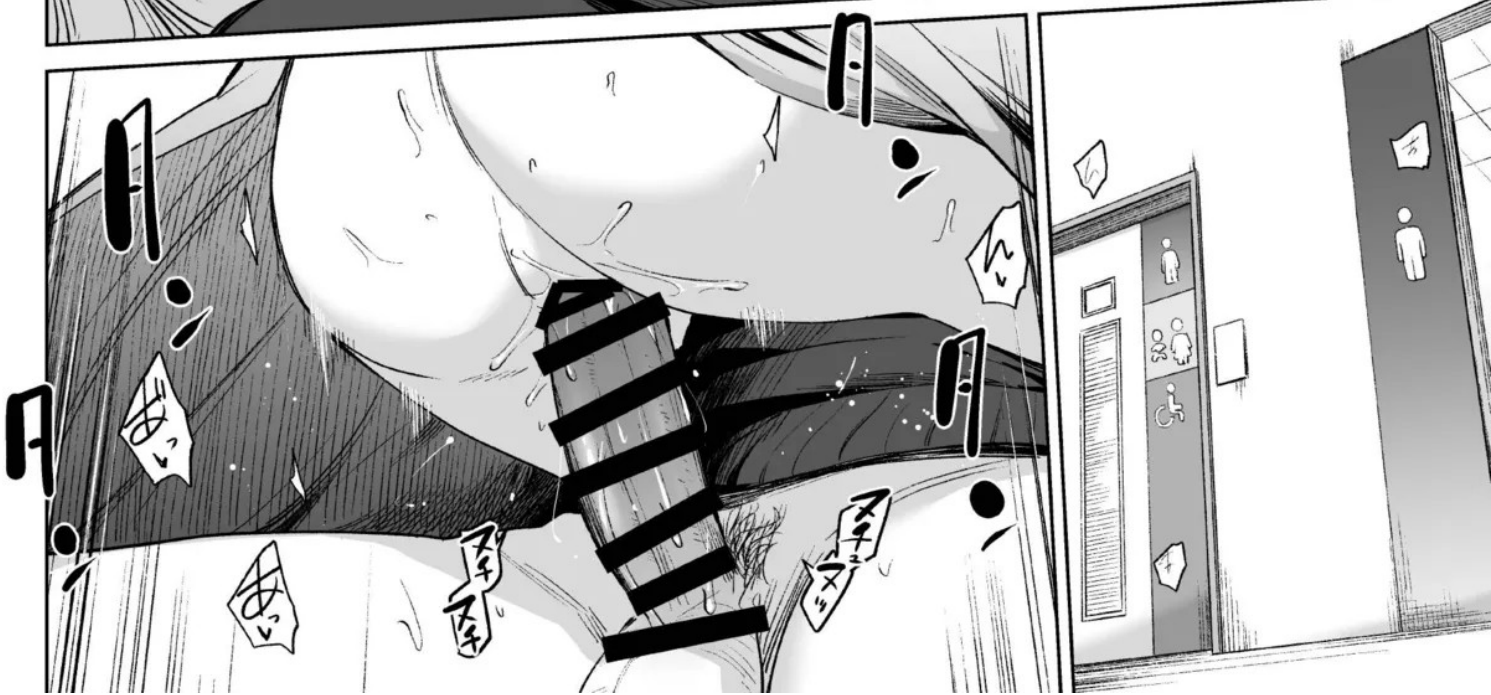
あっ...♡
挿入ったあ...♡

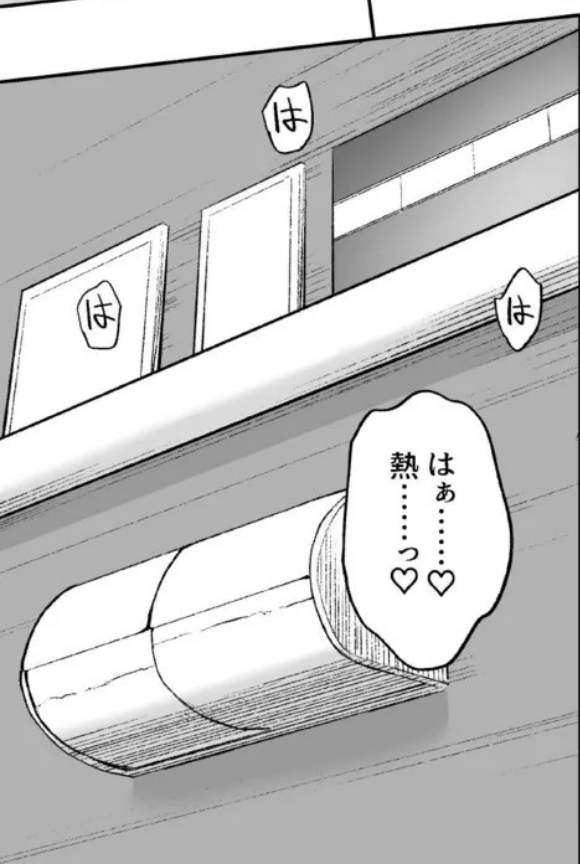
楓のおちんちん...
お姉ちゃんの中に...♡

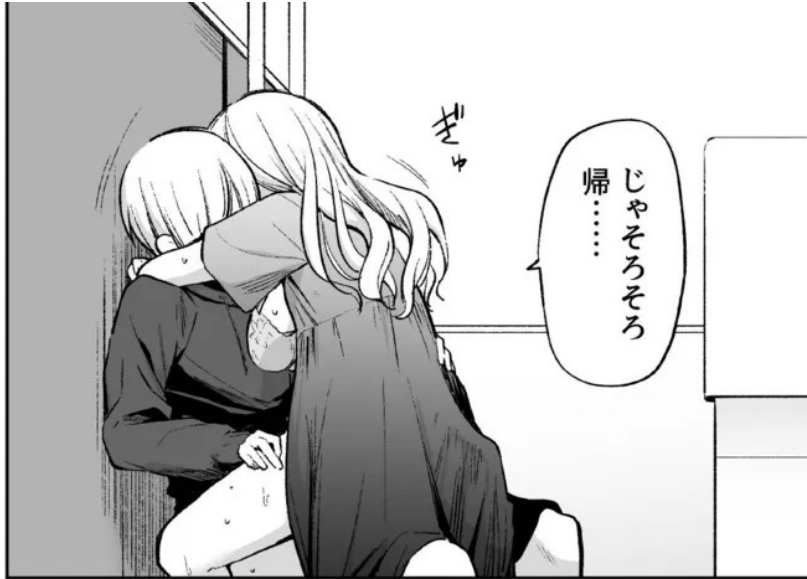


六花の膣内...
もう完全に
トロトロで...!











魅了は効かないけど…!

あつ…!
ちよ…待て…!



楓は弟だから…





ほら…復活したあ…♡



お姉ちゃんいっぱい気持ちよくして♡



ほら♡動こ♡動こ♡♡



はあ…うん…

カ
ニ
ニ

き
や
に

ア
キ
コ

ア
キ
コ



か...楓?

なんかちょっと怖い...



うしろ...?



ま...待って
もうちょっと優しく...



っ…潰れちゃっっ…♡

あ~~~~♡

ご…ごめんなさ…
あっあっ♡



人の気も
知らないで…

また能力
使って…

いった後無理やり
勃たされたせいか

いつもより敏感で…!

六花の熱も

六花のにおいも

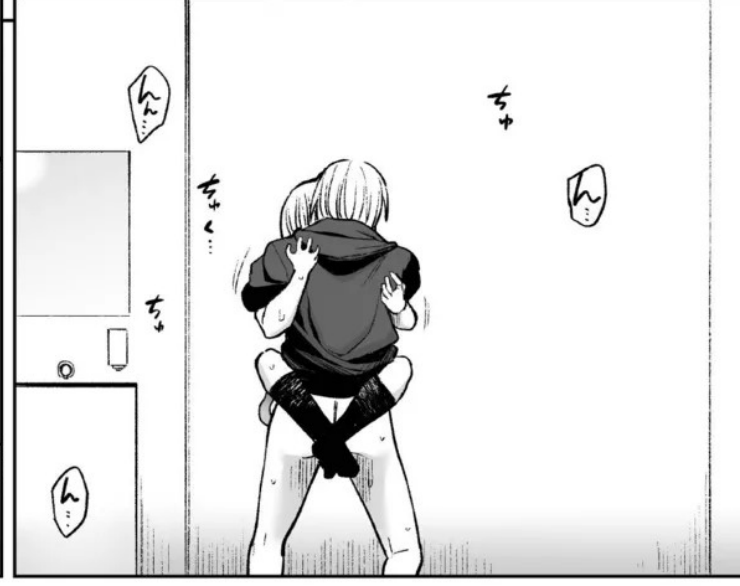
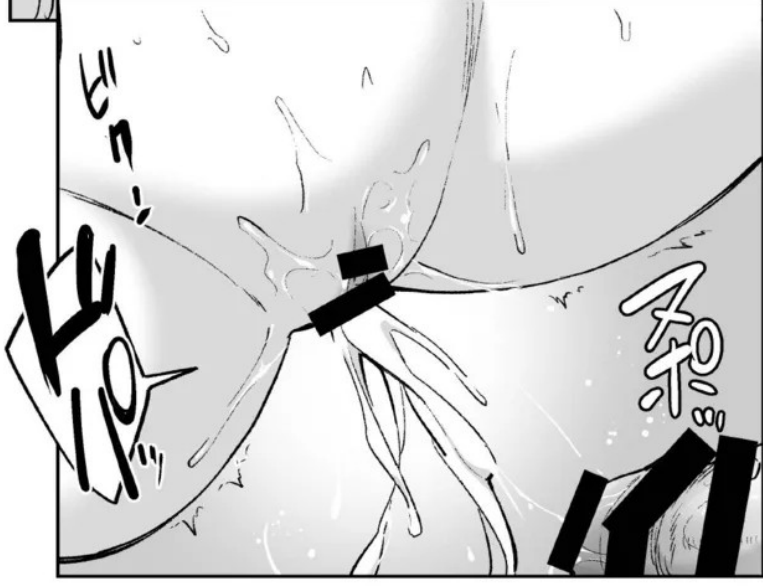
いつもよりハッキリ
感じて…
気持ちよすぎる…!

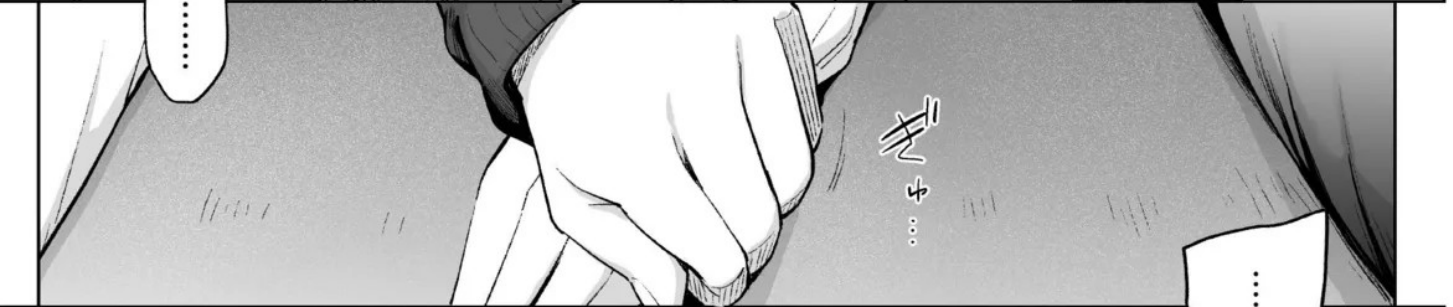
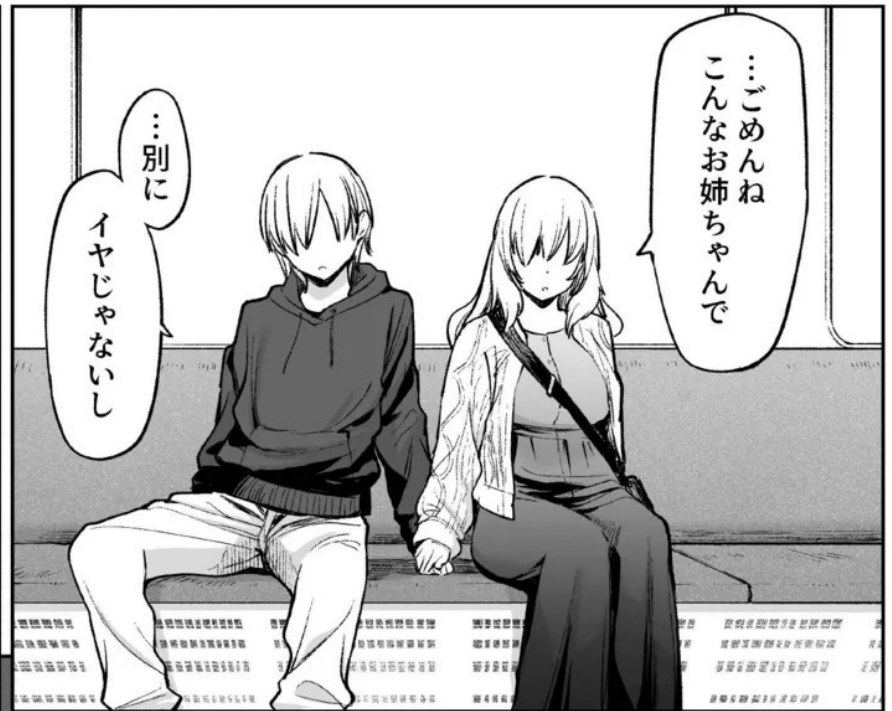
ぬるぬると
締め付けてくる
膣内も

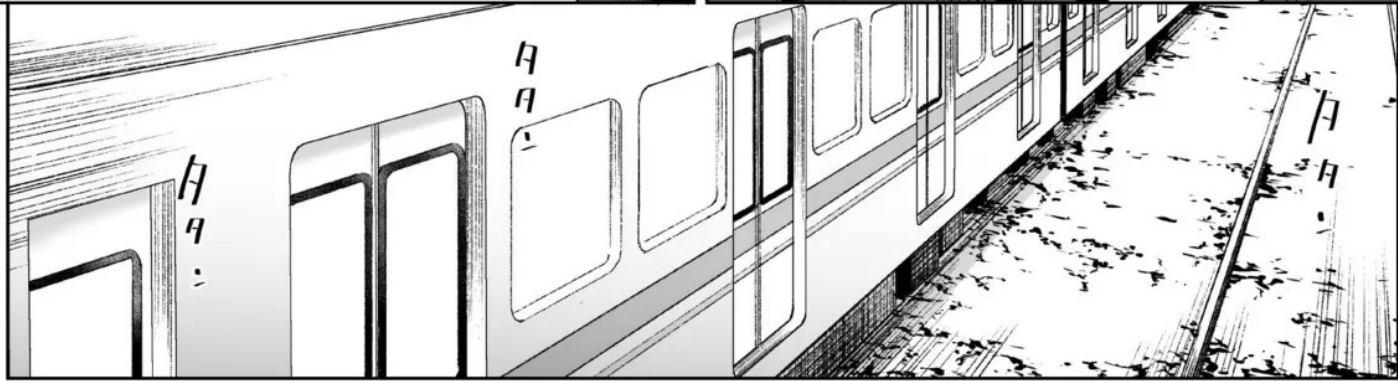












手に入らないと
知っていて

ア
ア
ニ

ア
ア
ニ

ア
ア
ニ

触れば傷つくと
知っていて

それでも手を伸ばさず
にはいられない





…それでも



いつか泡と
消えるものでも



今だけは

せめて

発行日:2024年11月17日
発行 :yellowcotton
発行人: あおやまきいろ。
連絡先:kiiroyc26@gmail.com
印刷 :BRO'S様

